

七月読みとりおけいこ（中）②

名前（ ）

今、ハスの花が美しくさいでいますよ。植物園や法金剛院や嵐山の天龍寺など、ハスのきれいなお寺はたくさんあります。

ではハスはなぜお寺に多いのでしょうか？それにはちゃんとわけがあります。

そもそもハスは古代インドで、聖なる花とされました。きたないところをすつてきれいに咲くからです。

今から一千五百年も前、仏教が生まれましたが、仏教の教えの中でもハスはすばらしい花とされ、仏教の中にはハスを持つすがたで表現されるものも出てきました。

仏教の考え方では、人は生きているうちにいいことをいっぱいすれば、じごくにおちたりせず、じくらくに生まれかわって楽しくくらせるというのですが、じくらくにさくのがハスとされました。お寺にたくさんうえられているのはこういうわけなのです。

ところでハスのねっこはおいしいですね。れんこんです。ハスのくきにもれんこんとおなじようにあなたがいています。ハスの実は、たいわんなどではおやつとしてふつうに食べられます。ハスのはっぱは、お盆のおそなえをもりつけるときのしきものにつかわれます。表面は水をはじくので、水玉がころがると、見ていて楽しいです。よくスイレンとハスをまちがえる人がいますが、スイレンは水面すれすれにやや小ぶりの花をつけるのに対し、ハスはけつこう水上に高くのびあがつてさくので、それで見分けてください。

じょう文ハスとか大がハスとか言われる品種は約六千年前のタネから芽が出たものなんですよ。すごいですね。

音読サイン→

① 何の話でしよう？

（ ）

② なぜハスは聖なる花とされるのでしよう？

（ ）

③ 仏教はいつごろ生まれたのでしょうか？

（ ）

④ 地獄におちないようにするにはどうしたらいいですか？

（ ）

⑤ じごくの反対ことばはなんですか？

（ ）

⑥ ハスのねっこの正体は？

（ ）

⑦ ハスの実をふつうに食べるのはどこの人？

（ ）

⑧ じょう文ハスのタネは何年間ねむつていましたか？

（ ）

⑨ あつているものに○をつけましょう。

（ ）れんこんに水玉がつくところがる。

（ ）ハスのくきにも穴があいている。

（ ）じごくのわにはハスが咲いている。

（ ）上の話のかんそうを五行でまとめましょう。

できばえは？

